

やさかだよい5 No. 116

八坂地域づくり協議会

<https://www.shinshu-yasaka.com>

2026年(令和8年)5月1日



5月号の記事

- 前会長退任挨拶、新会長就任挨拶 ……2P
- 地域づくり協議会総会から ……3~5P
- 八坂公民館から ……6P
- たけのこ保育園 ……7P
- 山留の風 ……7P
- 人事異動 ……8P

野平の桜(4月12日撮影)

旧東保育所、現在は定住促進住宅になっています

八坂地区の人口: 658人 (男330人 女328人)
八坂地区の世帯: 334世帯 (令和8年4月1日現在)

会長退任にあたり



令和6年度～7年度
八坂地域づくり協議会
会長 竹本 明信

桜の花も咲き、穏やかで過ごしやすい季節を迎えました。

さて、私事ではございますが、この度、八坂地域づくり協議会長を任期満了により退任いたしました。力不足ながら任期を全うできましたのも地域の皆様方のご支援ご協力の賜物であり心より感謝申し上げます。

振り返ってみますと、令和6年には新型コロナウイルス感染症も、5類に移行されたことにより各種のイベント等もコロナ禍以前のような状況に戻ってきたように感じる中、北アルプス国際芸術祭が9月から11月まで開催されました。今回も八坂地区でのアート作品では、地域の皆様ボランティアとして制作にご協力をいただきました。完成した作品には、多くの鑑賞者が来場され賑わいを見せており、地域の魅力発信とともに参加者等との交流が深まったことと思います。昨年4月には県北部を震源とする地震が発生し、八坂地区でも住宅の屋根瓦が落ちたり、道路の石垣が崩れる等の被害がありま

した。幸いにも人的な被害がなく、安堵したところです。そのような中、各自治振興会では万が一の災害に備え、「ポータブル電源・ソーラーパネルセット」の非常電源やテント等を整備し、地域の安心安全に努めていただきました。

また昨年は、合併20年ということに八坂秋祭りの折に、八坂村閉村記念式典時に八坂支所敷地内に埋設した、タイムカプセルの開封式を行いました。このタイムカプセルには、当時の保育園児、小中学生や、地域住民の方々が将来に向けての思いを込めた手紙や品物が数多く入れられており、参加された皆様は、当時の懐かしい思い出話等に話が弾み、思い深いひと時になったものと感じました。

協議会では、さらなる八坂地域の振興を目指し、移住定住など人口対策事業の継続や自治組織の在り方の検討、大勢の方が参加し交流が図れる公民館事業への支援等、住みよい地域づくりに取り組む計画です。

地域の皆様には、引き続き協議会活動にご支援ご協力をお願い申し上げます。会長退任のご挨拶とさせていただきます。

会長就任にあたり



令和8年度～令和9年度
八坂地域づくり協議会
新会長 中島 喜一

八坂の里山にも桜の咲く時期となりましたが、世界情勢の悪化や世界不安などによる燃料をはじめとする物価高騰もあり、日常生活の厳しさが増しております。早く安定した生活環境に戻っていただくことを強く願っております。

私事ではありますが、この度、八坂地域づくり協議会におきまして、竹本会長の後任に推薦いただきました。改めて責任の大きさを痛感しております。

さて、合併して20年を経過し、当地域は人口減少、少子高齢化の影響が地域活動に影響が現れてきております。これまでも定住促進住宅建設をはじめ、空き家バンクなど人口施策を進めてまいりました。課題もありませんが、地域に移住者も増え、子供たちの元気な姿も見られてきております。また、移住者の皆さんからも積極的な地域活動に参加いただいている姿も見られ大変心強く感じられてきております。

また、山村留学50周年を迎え記念行事が昨年大町市で盛大に開

催されました。

全国山村留学発祥の地として八坂地区の歴史においても教育と地域活動に大きな影響を築いていただきました。これまでの活動に感謝と敬意を申し上げますとともに、これから先においても百年目の節目をこの八坂で迎えられるよう山村留学事業の発展と継続を心より願っております。

さて、地域の核となる子供たちの少子化に対しましては、分離型小中一貫校や特認校として4年を迎え特色ある教育改革に取り組んでいただいております。今後におきましても保育園を含めた子育てしやすい教育環境の持続と継続を望みます。

この地で住民の皆さんが豊かに暮らせ、安心安全に生活が送れますとともに、八坂の地から旅立った若者が、いつまでも八坂を心のふるさととして生涯に渡り思い続けられるよう地域の特色を生かし、持続可能な地域づくりに取り組んでまいります。

今後、地域づくり協議会委員の皆さんと協力し、大町市八坂支所職員とともに連携し、地域課題に向け、微力ではありますが乗り越えてまいりたいと存じます。つきましては、地域皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。就任にあたっての挨拶とさせていただきます。

令和 8 年度八坂地域づくり協議会定期総会 開催

令和 8 年 4 月 10 日、八坂地域づくり協議会定期総会が開催され、令和 7 年度の事業報告、決算、令和 8 年度の事業計画（案）、予算（案）及び役員改選が承認されました。

当日は八坂地域づくり委員会、自治振興会長会議も併せて行われ、八坂地域づくり協議会会長に中島喜一さん、副会長には勝野健一さん、大日方隆さんが選出されました。これから 2 年間よろしくをお願いします。



令和 7 年度に実施した地域づくり協議会の主な事業

【地域づくり協議会】

- 1) 八坂ビューポイント整備
 - 6/21 相川・大曲ポケットパーク花植えに協力 22 名
 - 8/3 唐花見湿原周辺整備 11 名
 - 2) 市長への要望活動
 - 10/31 牛越市長への要望（大町市役所 庁議室） 正副会長出席
 - 3) 地域間交流事業（八坂秋まつり）及びタイムカプセル開封式開催への協力
 - 10/25 八坂小中学校（そよかぜ校舎）体育館及び校庭 参加者 約 300 名
 - 4) 明野太陽光発電事業への対応
 - 11/14 明野太陽光発電事業の合同踏査〈明野地区太陽光発電設備、2 業者の施設〉参加者 8 名
 - 5) 公民館連携事業
 - (1) 八坂塾への支援 そば打ち教室、しめ縄づくり講習会、竹細工講習会
 - (2) 公民館活動への支援
 - 5/31 ふれあい運動会開催〈八坂小中学校前期課程校庭〉
 - 8/2 八坂公民館長杯マレットゴルフ大会
 - 10/25~26 八坂地区文化祭〈八坂小中学校前期課程〉
 - 1/10 郷土かるた大会開催〈八坂小中学校前期課程〉
 - 3/1 レクリエーションスポーツ大会開催〈八坂小中学校前期課程体育館〉
- 自治振興会長会議 ・地区要望事項の取りまとめ
- 総務部会 ・交通安全運動の実施、啓発活動 ・広報誌「やさかだより」の発行 他
- 健康福祉環境部会 ・八坂地区敬老会への協力 ・日赤奉仕団八坂支部講習会開催〈八坂支所〉
- ・道路愛護会の実施（年 4 回）
 - ・地域支え合い事業「おでかけサロン」の開催（6 回）
 - 4/23 地志原集会所（5 名）・5/26 明野集会所（4 名）
 - 5/29、10/6 切久保公民館（12 名、10 名）
 - 10/8 野平生活改善センター（6 名）・11/21 舟場基幹センター（申込者なし）
 - 3/27 野平生活改善センター（9 名） 全 6 回 計 46 名参加
- 地域振興部会 ・八坂ビューポイント整備及び、やさかボランティア隊活動の支援
- 6/13 八坂地区花いっぱい事業（希望のあった自治会に配布）
 - 4/6 やさかボランティア隊活動への支援 ラベンダーの補植作業〈瀬口ラベンダー園〉

令和7年度 決算報告

【収入】

(単位：円)

項 目		決 算 額	内 訳
1 会費	1 会費	251,000	大平 90 戸・石原 22 戸・切久保 34 戸 中央 18 戸・野平 52 戸・舟場 35 戸 計 251 戸
2 補助金	1 交付金	69,155	日赤社資交付金
	1 地域づくり事業補助金	1,200,000	市補助金
	2 環境整備事業補助金	772,090	道路愛護事業補助金
	3 その他補助金	133,937	交通安全、防犯事業、市連合自治会
3 繰越金	1 繰越金	625,710	前年度繰越金
4 雑収入	1 雑収入	6,339	貯金利子他
合 計		3,058,231	

【支出】

項 目		決 算 額	内 訳
1 総務費	1 会議費等	342,380	会議等参加旅費、会議費他諸経費他
2 協議会事業	1 地域づくり事業	339,224	八坂塾講師謝礼他
3 総務部会事業		361,102	
	1 交通安全対策事業	176,728	交通安全関係啓発用品他
	2 防犯対策事業	35,730	防犯対策啓発消耗品他
	3 広報紙発行事業	148,644	やさかだより作成費等
4 健康福祉環境部会事業		1,001,741	
	1 社会福祉事業	128,653	地区敬老会開催への協力
	2 環境整備事業	772,090	道路愛護事業補助金
	3 奉仕団活動事業	100,998	日赤奉仕団ボランティア保険料 奉仕団活動助成 他
5 地域振興部会事業			
	1 定住促進事業	43,019	北アルプス地域関わり隊事業への協力
	2 地域振興紹介事業	513,571	花いっぱい事業、第4回フォトコンテストへの協力、 ホームページ管理料
6 予備費	1 予備費	1,230	八坂秋まつり負担金
合 計		2,602,267	

収入 3,058,231 円-支出 2,602,267 円=残額 455,964 円（次年度へ繰越）

**新役員・新委員の皆さんです。2年間よろしくお願ひします。
八坂地域づくり委員会・八坂地域づくり協議会(R8.4~R10.3)**



八坂地域づくり委員会	
会長	中島 喜一
副会長	北澤 豊繁
委員	北澤 尚泰
//	大澤 泉
//	仁科 弘
//	丸山 茂
//	佐藤 眞一
//	大日方 隆
//	勝野 健一
//	中村 広宣
//	濱武 裕祐

八坂地域づくり協議会	
会長	中島 喜一
副会長	勝野 健一
	大日方 隆
総務部長	小浪 和正
健康福祉環境部長	濱武 裕祐
健康福祉環境副部長	北澤 久男
地域振興部長	北澤 豊繁
地域振興副部長	中村 広宣
委員	北澤 尚泰
//	大澤 泉
//	丸山 茂
//	佐藤 眞一
公民館責任者代表	越山 英利

【事業計画】

1 協議会

- 定期総会
 - 地域づくり協議会
 - ・八坂ビューポイント整備
 - ・先進地視察研修
 - ・地域間交流イベントの開催協力(八坂秋まつり)
 - ・各種要望活動
 - ・地区内の課題等への対応
 - ・明野地区太陽光発電事業の協定に基づく対応
 - ・生ごみ堆肥処理施設に関する監視等の対応
- 〈公民館連携事業の推進〉
公民館事業は 6P 参照

2 自治振興会長会議 (随時開催)

- ・市連合自治会事業等との連絡調整
- ・地区要望事項の取りまとめ
- ・自治組織の在り方の検討
- ・道路愛護活動の作業範囲の見直し
- ・自主防災会活動に関すること
- ・定住促進に関すること等の検討

3 総務部

- ・交通安全運動及び啓発活動 4回/年
- ・交通安全啓発用品の整備
- ・防犯パトロール等の実施
- ・「やさかだより」の発行 7回/年 他

4 健康福祉環境部

- ・八坂地区シニアの集い・地区敬老会への協力
- ・道路愛護活動環境美化事業 (4回/年)
- ・日赤奉仕団八坂分団活動の支援及び講習会の実施
- ・地域支え合い事業「おでかけサロン」の実施

5 地域振興部会

- ・八坂ビューポイントの整備
相川展望公園整備・唐花見湿原等の周辺整備
- ・「やさかボランティア隊」活動への支援
地域づくりに関わる団体、学校支援ボランティア活動への協力
たけのこ保育園、八坂小中学校との連携に関すること等
- ・移住者との交流会の企画と実施
- ・八坂地区花いっぱい事業
- ・ホームページの管理

令和 8 年度 予算

【収入】

(単位：円)

項 目		予算額	内 訳
1 会費	1 会費	255,000	大平 93 戸・石原 21 戸・切久保 36 戸 中央 18 戸・野平 52 戸・舟場 35 戸 計 255 戸
2 補助金	1 交付金	250,000	日赤社資交付金
	1 地域づくり事業補助金	1,200,000	市補助金
	2 環境整備事業補助金	800,000	道路愛護事業補助金
	3 その他補助金	135,000	交通安全対策事業、防犯事業、市連合自治会
3 繰越金	1 繰越金	455,964	前年度繰越金
4 繰入金	1 基金繰入金	0	基金繰入金
5 雑収入	1 雑収入	7,036	貯金利子 他
合 計		3,103,000	

【支出】

項 目		予算額	内 訳
1 総務費	1 会議費等	205,000	会議等参加旅費 会議資料用紙代他
2 協議会事業	1 地域づくり事業	465,000	八坂塾講師謝礼/八坂ビューポイント整備への協力他
3 総務部会事業		345,000	
	1 交通安全対策事業	155,000	交通安全関係会議旅費、交通安全啓発消耗品他
	2 防犯対策事業	40,000	防犯協会関係会議旅費、防犯啓発消耗品他
	3 広報紙発行事業	150,000	「やさかだより」用紙代、コピー代 他
4 健康福祉環境部会事業		1,235,000	
	1 社会福祉事業	140,000	敬老会・高齢者の集い補助・地域支え合い事業
	2 環境整備事業	800,000	道路愛護活動補助金
	3 奉仕団活動事業	295,000	奉仕団活動助成金他・安心安全なまちづくり配分
5 地域振興部会事業		610,000	
	1 定住促進事業	100,000	体験ツアー、移住者との交流会等
	2 地域振興地域紹介事業	510,000	HP 管理料、花いっぱい事業、フォトコンテスト補助
6 予備費	1 予備費	13,000	
合 計		3,103,000	

自治振興会長会議（R8.4～R9.3）

議長	大日方 隆	舟場 自治振興会長
副議長	北澤 尚泰	大平 自治振興会長
委員	大澤 泉	石原 自治振興会長
//	仁科 弘	切久保 自治振興会長
//	丸山 茂	中央 自治振興会長
//	佐藤 眞一	野平 自治振興会長

今年度は自治振興会や協議会の役員の切り替えの年となり、新しい役員、委員の皆さんが決定しました。

また、八坂地域づくり委員会の委員も新たに市長より委嘱されました。これから令和10年3月までの2年間宜しくお願いします。

前委員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



令和8年度 八坂公民館 行事予定



- ◆八坂塾（地域文化伝承講座） 4月～3月
郷土の自然、歴史、文化を学習する講座を行います。
（竹細工、わら細工、文化財巡り、そば打ち講座、クラフトバンド等）
- ◆高砂大学（高齢者学級） 6月～3月（全9回）
高齢者を対象にした生涯学習の講座です。
- ◆すこやか広場（親子教室） 6月～3月（全8回）
乳幼児、未就園児と保護者を対象にした子育て学習と交流の場です。
- ◆自然体験教室（通学合宿とキャンプ） 6月17日（水）～21日（日）
山村留学センターに宿泊して山村留学生との交流を行います。
- ◆第14回八坂地区ふれあい運動会 6月6日（土）
地域、小中学校、保育園合同で開催します。
- ◆マレットゴルフ大会 7月19日（日）
校友会と共催で行うマレットゴルフ大会です。
- ◆八坂地区文化祭 10月24日（土）～25日（日）
地域の皆さんが一堂に会して行う文化の祭典です。
- ◆八坂地域子育てセミナー 11月下旬
園児と小中学生及び保護者が体験学習を行い楽しく過ごす機会です。



令和9年

- ◆第47回かるたもちつき大会 1月9日（土）
八坂郷土かるたともちつき体験を行い、郷土を学ぶ機会です。
- ◆健康づくり教室（元笑気クラブ） 1月～2月
自身の体力チェックを行い、適切な運動方法を学ぶ教室です。
- ◆八坂、美麻、育てる会スキー交流会 2月1日（月）・2月11日（木）
山村留学生と交流を深め、スキーの技術を学ぶ機会です。
- ◆レクリエーションスポーツ大会 2月28日（日）
冬季の運動不足解消と地域の交流を図ります。





入園おめでとうございます



令和8年度たけのご保育園は園児10名でスタートしました。園児数が減ってしまいちょっと寂しいですが、今年も八坂の大自然に囲まれた環境で、のびのびたくましく過ごしていきたいと思えます。八坂地区の皆さん温かく見守ってください！そして、かわいい子どもたちに会いに来てください！皆さんの地区にも遊びに行けたらな〜と考えています。よろしくお願いします。八坂地区の小さなお友だち いつでも保育園に遊びに来てください！待ってます！



新入児の年少さんで〜す！

山留の風

育てる会 TEL:26-2306 HP:www.sodateru.or.jp

「学園生の心がまえ」

1. 山村留学中は、いつも自分の足で歩くよう努力し、自然の中でたくさん活動し、「ここでしかできないこと」をたくさんします。
2. あいさつや、言葉づかいに気をつけ、「自分のことは自分でやる」けじめのある生活をします。
3. 山村留学生活に必要なもの以外、必要以上に多く物を持たず、物を大切に、無駄なお金を使わない「がまん」する生活をします。
4. 食事は好き嫌いなく残さず食べ、感謝の気持ちを忘れないようにします。
5. 自分のことだけでなく、相手の気持ちを考えながら過ごすように努力します。特に、周りで困っていたり、悩んでいる人のことを、みんなで考え、助け合って生活します。
6. 自分の目標をもって生活し、収穫祭や修園のときには、成長や成果を、自分の言葉と大きな声で堂々と発表します。



暖かい春の陽気に包まれたこの日、入園のつどいを行いました。今年度は、八坂学園16名、美麻学園13名の計29名の学園生を迎えました。入園のつどいでは、「3月にまたダンコウバイが咲くまで共に歩んでいこう」という意味を込めて、ダンコウバイをわらわらぐつに挿しました。その後、学園生の名前が呼ばれ、1人ひとり今年度の目標を発表しました。新入園生は、最初は緊張した表情を見せていましたが、次の日にはすっかり馴染んでいるようでした。みんなで協力し合いながら3月まで1年間過ごしていきたいと思えます。今年度も八坂地区の皆様を支えていただきながら、山村留学の取り組みをこれからも大切に守り抜いていきます。本年度もどうぞよろしくお願いたします。

人事異動 八坂の皆さん、よろしくお祈りします

八坂支所

《転出》

勝野 直美 大町公民館分室へ

《転入》

郷津 里美 民生係



たけのこ保育園

《転出》

柳本 幸博（園長） しらかば保育園へ

《転入》

勝野 敬子（園長） しらかば保育園園長より

傳刀 恵 はなのき保育園より

八坂小中学校

《退職》

高橋 文男
丸山 由美子

《転任》

小河 裕子 松川中学校へ
斎藤 武 高甫小学校
坂本 秀行 大町北部小学校へ
田上 龍生 並柳小学校へ
木下 政道 高瀬中学校へ
中野 芙美葉 広陵中学校へ
小澤 邦年 大町市立図書館へ
チェロキー・ロレケ 大町南部小学校へ

《転入》

森川 寛（副校長） 中条中学校より
矢口 直樹（教頭） 大町中学校より
徳嵩 敏幸 美麻小中学校より
熊谷 拓真 高遠小学校より
糺 綾子 豊平小学校より
佐藤 龍斗 新規採用
東條 明穂 美麻小中学校より
傳刀 章男 大町西小学校より
清水 孝治 大町南小学校より
宮澤 理恵 （兼務から八坂小中のみに変更）
伊澤 智子 （大町北部小学校と兼務）
チェロキー・ロレケ （大町南部小、八坂小中後期の兼務）
カマゼルト ショーン （前期課程・美麻小中学校兼務）